

1. 件 名 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構による容器承認の申請
予定に関する面談
2. 日 時 : 令和2年3月17日(火) 13時30分~13時55分
3. 場 所 : 原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者 :
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
桶谷上席安全審査官、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、
田口輸送貯蔵制度担当
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
高速炉・新型炉研究開発部門 大洗研究所 環境技術開発センター
環境保全部 環境技術課 チームリーダー 他2名
5. 要 旨 :
 - (1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「事業者」という。)から、容器承認申請を予定しているが、申請書に添付する「輸送容器が輸送容器の設計及び製作の方法に適合するよう維持されていることを示す説明書」の記載方法について問合せがあった。
 - (2) 原子力規制庁から、「輸送容器が輸送容器の設計及び製作の方法に適合するよう維持されていることを示す説明書」については、輸送容器が維持されているとするその根拠を明確に記載するよう伝えた。
 - (3) 事業者から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。
6. その他 :
なし

以上